

可変抵抗器の全抵抗値を偏差 (ΔTR) 測定

- コンタクトチェック機能搭載
- 全抵抗 ΔTR の測定が可能 [$\pm 99.9\%$]
- 集中接触抵抗 R_c の測定が可能 [19.9%]
- AC/DC 切換による NOISE 測定が可能
- AC ノイズ ENR (ピークホールド)
- DC ノイズ CRV (ピークホールド)
- R_c および、ノイズ測定は、ON/OFF 可能

Specifications

 ΔTR 測定部

レンジ	測定範囲 (STD設定範囲)	測定電流	測定電圧	測定確度
100 Ω	10 Ω ~ 99 Ω	10mA ~ 100mA	1 ~ 10V	$\pm 0.2\% \pm 1 \text{ digit}$
1k Ω	100 Ω ~ 990 Ω	5mA ~ 50mA		
10k Ω	1k Ω ~ 9.9k Ω	0.5mA ~ 5mA		
100k Ω	10k Ω ~ 99k Ω	500 μA ~ 0.5mA		
1M Ω	100k Ω ~ 990k Ω	5 μA ~ 50 μA		
10M Ω	1M Ω ~ 10M Ω	0.5 μA ~ 5 μA		$\pm 0.3\% \pm 1 \text{ digit}$

WIP、R測定部 (R_c /ENR/CRV)

レンジ	測定範囲	測定確度
100 Ω	STANDARD値に対して +0.0% ~ +19.9%	(R_c 時) $\pm 0.3\% \pm 1 \text{ digit}$
1k Ω		(ENR時) $\pm 2.0\% \pm 1 \text{ digit}$
10k Ω		(CRV時) $\pm 0.5\% \pm 1 \text{ digit}$
100k Ω		
1M Ω		
10M Ω		

※ENR/CRVの測定表示値1.0%以下は、測定確度対象外。

測定項目	測定時間	
	外部スタート時間	フリーラン測定
ΔTR	約23.5msec.	約21回/秒
$\Delta TR + R_c$	約43msec.	約15回/秒
$\Delta TR + R_c + ENR/CRV$	上記測定時間 + ノイズ測定時間 ※1	上記測定時間 + ノイズ測定時間 ※2

※上記測定時間は、各レンジの測定ディレータイムがゼロ設定の場合です。各レンジの設定は、MAX99msec.まで可能。

※1ノイズ測定時間 (ENR/CRV)、2回目のスタートからストップ信号入力までの接触子 (ワイパー) を動作させる任意の時間。

※2パラメータ設定項目のサンプル時間 (SPL) に設定された時間が (ENR/CRV) の測定時間になります。初期値2秒

測定終了信号 (EOC) パルス巾	1msec. ~ 199msec. [000] 設定時連続出力
測定方式	4端子測定方式
測定値設定範囲	ΔTR : +LIMIT +0.0% ~ +99.9% -LIMIT -0.0% ~ -99.9% R_c , ENR, CRV: +LIMIT +0.0% ~ +19.9%
使用周囲環境	温度: +5°C ~ +40°C, 湿度: 85% 以下
所要電源	AC100V ~ 240V 切替、50/60Hz, 約30VA
外形寸法	約333(W) × 99(H) × 300(D)mm (ゴム足等の突起物は含みません。)
重量	約4kg

The Outline

AX-901可変抵抗器ノイズチェッカは、可変抵抗器の全抵抗値を偏差 (ΔTR) 測定すると共に、接触子 (ワイパー) 静止時の集中接触抵抗 (R_c) の測定および、ワイパーの動作によって連続的に発生する接触抵抗の変化 (ノイズ) AC/DC成分を選択し測定します。(ACノイズをENR、DCノイズをCRVとします。)

測定表示部は、 ΔTR [99.9%] 表示部と R_c /ENR/CRV [19.9%] の切替表示部があり、 ΔTR と同時表示されます。

NOISE測定は、測定スタートからストップ信号が入るまでの間、ピーク値のホールドを行います。ストップ信号によりデータを、取込み判定をおこないます。

スタンダード設定は、有効桁2桁のノミナル設定方式を採用し、可変抵抗器の全抵抗値を容易に設定することが可能。

オプション

- GP-IB
 - RS-232C
 - セントロニクス出力
- ※上記のオプションは、いずれか1種類しか内蔵できません。

- プリンタ・ケーブル